

# 令和6年度 第2回

## 釜石市立釜石公民館運営審議会

日時：令和7年2月27日（木）午後1時30分  
会場：釜石公民館 活動室2

### ..... 次 第 .....

1. 開 会
2. あいさつ
3. 出席者紹介
4. 協 議
  - (1) 令和6年度 釜石公民館運営報告
  - (2) 令和7年度 釜石公民館事業計画の概要説明
  - (3) その他
5. 閉 会

## 釜石公民館運営審議会委員名簿

任期：令和6年1月1日から令和7年12月31日まで

役 職	氏 名	所属団体・役職等	最初の委嘱年月日
委員長	柏 木 成一郎	大只越町2丁目町内会 会長	平成30年5月1日
副委員長	山 崎 義 勝	大只越町内会会長	平成30年5月1日
委 員	合 澤 洋 子	民生児童委員	令和元年5月1日
委 員	小野寺 しず子	主 婦	令和4年1月1日
委 員	高 橋 信 昌	釜石市立大平中学校 校長	令和5年5月1日
委 員	菊 池 有美子	主任児童委員	令和6年1月1日
委 員	五安城 正 敏	釜石市立釜石小学校 校長	令和6年5月1日
委 員	鈴 木 慎	釜石市立白山小学校 校長	令和6年5月1日

※敬称略

## まちづくり課 職員名簿

役 職	氏 名	兼任の職	備考
課 長	佐 藤 貴 之	生涯学習係長 (兼) 大石地域交流センター館長 (兼) 復興推進本部生活支援室長	

## 釜石公民館 職員名簿

役 職	氏 名	兼任の職	備考
館 長	奥 村 謙 治	釜石地区生活応援センター所長	
館長補佐	小笠原 誠	釜石地区生活応援センター係長	
主 事	川 畑 樹 音	釜石地区生活応援センター保健師	

# 釜石市立釜石公民館

## I 運営方針・重点目標

### 1. 運営方針

釜石市生涯学習推進計画に基づき、地域に根ざし地域の実情に即した公民館活動を推進して市民の学習ニーズにもきめ細かに応え、生涯学習の成果が地域活動などに反映される持続可能な学びの社会である「学びと実践が循環する生涯学習社会」の形成に努める。

### 2. 重点目標

- (1) 地域の生涯学習の拠点として、公民館の機能及び事業内容の充実を図る。
- (2) 地域に身近な公民館として、住民のニーズに即した学習機会の提供を図る。
- (3) 地域の保健活動の核として、住民の心身の健康の維持増進を図る。
- (4) 地域課題の解決に向け、地域づくり活動の充実を図る。

## II 事業計画

### 1. 乳幼児期～学齢期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
地域ぐるみの子育ての支援	わんぱく広場	様々な学びの場や体験の場を提供し、仲間と一緒に遊ぶ楽しさや、創造と新たな発見の喜びを感じてもらうとともに、地域住民との交流の場なども提供し、世代を超えた交流を図りながら、子どもたちが明るくたくましく成長する機会とする。	<p>○ 農業体験〔ばしょまえ農園〕</p> <p>《釜石小学校区放課後子ども教室 「ばしょまえ交流館」と共催事業》</p> <p>【場所】釜石公民館（青葉ビル）前の畑</p> <p>【対象】釜石小学校区放課後子ども教室 「ばしょまえ交流館」に参加した児童のうちの希望者</p> <p>【時期、内容及び参加者数】</p> <p>第1回：5月16日（木） ブロッコリー・オクラ・パプリカの苗植付け 5名（うち子ども 3名）</p> <p>第2回：7月18日（木） ブロッコリー・オクラ・枝豆の収穫と試食 9名（うち子ども 6名）</p> <p>第3回：11月14日（木） さつま芋掘り 11名（うち子ども 7名）</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>○ 釜石小学校情報モラル教室</p> <p>【時期】① 6月27日（木） ② 12月17日（火）</p> <p>【場所】① 釜石小学校体育館 ② 釜石小学校対象学年の教室</p> <p>【対象】① 全児童の保護者及び教職員 ※ P T A学習の一環として開催 ② 5・6年生の児童</p> <p>【内容】インターネットにひそむ危険</p> <p>【講師】ソフトバンク㈱北海道・東北地域 CSR 部 参 与 鈴 木 利 昭 氏 ※ ②の6年生の授業では、ソフトバンク pepper（人型ロボット）が登場</p> <p>【参加者数】① 29名 ② 5年生 8名 6年生 16名</p> <p>○ やさしい陶芸教室</p> <p>[わくわく広場と同時開催]</p> <p>【場所】釜石公民館（青葉ビル）</p> <p>【対象】小学生など</p> <p>【講師】陶芸作家 澤 田 麟太郎 氏</p> <p>【内容】つくった器をへ カラフルにぬってみよう</p> <p>【時期及び参加者数】</p> <p>第1回：6月29日（土） 35名（うち子ども 17名）</p> <p>第2回：12月7日（土） 31名（うち子ども 13名）</p> <p>○ ホタル観察会</p> <p>《釜石・平田・唐丹公民館三館合同事業》</p> <p>[いきいき広場と同時開催]</p> <p>【時期】7月5日（金）</p> <p>【場所】ラベンダーファームおざわ (唐丹町山谷)</p> <p>【対象】小学生など</p> <p>【講師】ラベンダーファームおざわ 小 澤 孝 行 氏</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>【参加者数】 14名（うち子ども 4名）</p> <p>○ フランス家庭料理教室 《市国際交流課と共催事業》  <div> <div> ディニュー・レ・バン市姉妹都市提携 30 周年記念事業 </div> </div> 【時期】 7月27日（土）  【場所】 釜石公民館（青葉ビル）  【対象】 小学3年生までの親子  【内容】 親子クレープづくり  【講師】 佐々木イザベル氏  （フランス出身／大船渡市在住）  【参加者数】 8名（うち子ども 4名）</p> <p>○ 釜石高等学校定時制コラボ事業  <div> <div> ディニュー・レ・バン市姉妹都市提携 30 周年記念事業 </div> </div> ～ 環境美化ボランティア活動 ～  【時期】 9月12日（木）  【場所】 ① 釜石公民館（青葉ビル）  ② 青葉通り緑地  【対象】 定時制の生徒及び教職員  【内容】 ① ディニュー・レ・バン市（姉妹都市提携 30 周年）の概要説明  ② 花壇の雑草取りなど  【参加者数】 20名（うち生徒 14名）  【協力】 市国際交流課、市都市計画課</p> <p>○ やさしい漢字塾【新規】  《釜石小学校区放課後子ども教室  「ばしょまえ交流館」と共催事業》  〈生涯学習まちづくり出前講座活用事業〉  〔みなとかまいし歴史講座と同時開催〕  【時期】 10月31日（木）  【場所】 釜石公民館（青葉ビル）  【対象】 小学生など  【講師】 （公財）漢検漢字教育サポーター・  漢字教育士 川 崎 悠 嗣 氏  【内容】 漢字なりたち講座  【参加者数】 12名（うち子ども 5名）</p> <p>○ mUsica pUisto 音楽会（音楽鑑賞）</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>【時期】 12月17日（火）  【場所】 白山小学校音楽室  【対象】 白山小学校児童  【内容】 うたとピアノによるコンサート  【協力】 音楽団体 mUsica pUisto  【参加者数】 30名</p> <p>○ ボーイスカウト釜石第2団コラボ事業  ～ クリスマス会 ～ 【新規】  【時期】 12月21日（土）  【場所】 釜石公民館（青葉ビル）  【対象】 小学生以下の児童  【内容】 ゲームや合唱などの催し物、プレゼント贈呈など  【参加者数】 25名（うち子ども 13名）  ～ 水辺の鳥観察会 ～  【いきいき広場と同時開催】  【時期】 1月25日（土）  【場所】 片岸公園周辺  【対象】 小学生など  【講師】 釜石野鳥の会  【参加者数】 35名（うち子ども 14名）</p> <p>○ 親子で香育 癒しのアロマ体験【新規】  【時期】 1月18日（土）  【場所】 釜石公民館（青葉ビル）  【対象】 小学生がいる親子  【講師】 エssenシャルオイルスタイリスト  三 浦 ほなみ 氏 ほか1名  【内容】 講話（香りとタッチケア）  アロマタッチ体験（大人向け）  ワークショップ（子ども向け）  「センサリーボトルづくり」  昔遊びなど  【参加者数】 6名（うち子ども 3名）</p>
			<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、当初計画していた6事業のほか、「フランス家庭料理教室（親子クレープづくり）」、「やさしい漢字塾（漢字なりたち講座）」、「ボーイスカウト釜石第2団コラボ事業（クリスマス会・水辺の鳥観察会）」及び「親子で香育 癒しのアロマ体験」</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
	<p>を加えて実施した。</p> <p>フランス家庭料理教室については、当市とディーニュ・レ・バン市（フランス共和国）が姉妹都市として提携してから本年度で30周年を迎えるため、記念事業の一つとして実施したものであり、ボーイスカウト釜石第2団コラボ事業については、青少年の健全育成を目的として、市内で唯一活動している「ボーイスカウト釜石第2団」と繋がりを構築。貴団体の活動内容が、当館の目的と合致した事業について、共催事業として実施したものである。</p> <p>引き続き、定着している恒例事業を始め、子どもに興味関心を抱くような事業を企画立案し、一人でも多くの子どもたちに「明るくたくましく成長する機会のある場」を提供するとともに、より一層、世代を超えた交流を図り、笑顔があふれ、有意義と感じていたき、何かしらの新たな発見に繋がるような事業を実施していきたい。</p>		

## 2. 成人期～高齢期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
ライフサイクルに沿った健康づくり	健幸サポート事業	誰もが自分の身体に関心を持ち、健康づくりに取り組みたいと思えるような機会を提供するとともに、心身の健康等に不安や問題を抱えている方などに対し、個別に相談に応じ、指導や助言、見守りなどを行いながら、生活習慣病予防をはじめとした健康づくりへの一助を担う。	<p>○ 健幸相談</p> <p>【時期】 随時</p> <p>【場所】 釜石公民館（青葉ビル）など</p> <p>【内容】 健診結果説明、生活習慣指導、心の相談等</p> <p>【対象】 地域住民</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>定期的な相談日は設けず、随時、心身の健康に悩みを抱える方の相談に対応した。特定健診後の結果説明の他、食生活や生活習慣について継続した指導を実施した。また、心身の不調のほか複数の問題を抱える方については、定期的に面談を行い細やかに対応した。今後も健康づくりの一助として、相談や指導を継続する。</p>		
	高齢期対象の健康教室	住民主体の活動を支援するとともに、各地区健康サロン等において、自分の身体や健康に興味や関心を抱かせ、さらなる自主的な実践に繋	<p>○ 各地区健康サロン</p> <p>① AOBA 運動教室</p> <p>【時期】 毎月第1・第3・第4金曜日 10:00～11:30</p> <p>【場所】 釜石公民館（青葉ビル活動室）</p> <p>【内容】 第1・第3 卓球バレーなど</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
		<p>がるよう、住民の自立支援・心身の健康の保持増進に努める。</p>	<p>第4 レクリエーション</p> <p>【協力】釜石市体育協会</p> <p>【参加者数】約15名／回</p> <p>② 大平運動教室</p> <p>【時期】第2火曜日 10:00～11:30</p> <p>【場所】大平集会所</p> <p>【内容】軽体操、ニュースポーツなど</p> <p>【協力】釜石市体育協会</p> <p>【参加者数】約14名／回</p> <p>③ お茶っこうれいし</p> <p>【時期】毎週金曜日 13:30～15:00</p> <p>【場所】嬉石地区集会所</p> <p>【内容】100歳体操など</p> <p>【協力】釜石市社会福祉協議会</p> <p>【参加者数】約8名／回</p> <p>④ 東前健康教室</p> <p>【時期】第4木曜日 13:30～15:00</p> <p>【場所】東前集会所</p> <p>【内容】100歳体操、軽運動など</p> <p>【協力】釜石市社会福祉協議会 釜石市体育協会</p> <p>【参加者数】約9名／回</p> <p>⑤ のぞみサロン</p> <p>【時期】第3金曜日 13:30～15:00</p> <p>【場所】望洋ヶ丘集会所</p> <p>【内容】軽運動など</p> <p>【協力】釜石市社会福祉協議会 釜石市体育協会</p> <p>【参加者数】約12名／回</p> <p>⑥ 松原くらぶ</p> <p>【時期】毎週土曜日 10:00～11:00</p> <p>【場所】松原地区コミュニティ消防センター</p> <p>【内容】100歳体操、軽運動など</p> <p>【参加者数】約9名／回</p>



施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>○ 各地区健康サロン等での健康講話</p> <p>① AOBA 体操 【時期】 7 月 4 日、12 月 20 日 【場所】 釜石公民館（青葉ビル活動室） 【参加者数】 延べ 30 名</p> <p>② 大平運動教室 【時期】 6 月 14 日 【場所】 大平集会所 【参加者数】 10 名</p> <p>③ おちゃっこ嬉石 【時期】 7 月 12 日 【場所】 嬉石地区集会所 【参加者数】 8 名</p> <p>④ 東前健康教室 【時期】 6 月 27 日 【場所】 東前集会所 【参加者数】 11 名</p> <p>⑤ のぞみサロン 【時期】 6 月 21 日、11 月 15 日 【場所】 望洋が丘集会所 【参加者数】 延べ 15 名</p> <p>⑥ 松原くらぶ 【時期】 7 月 4 日 【場所】 松原地区コミュニティ消防 センター 【参加者数】 9 名</p> <p>⑦ 天神復興住宅自治会 【時期】 5 月 20 日 【場所】 天神復興住宅集会所 【参加者数】 13 名</p> <p>⑧ よったんせ 【時期】 5 月 21 日、7 月 16 日 【場所】 釜石公民館（青葉ビル活動室）</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>【参加者数】延べ29名</p> <p>⑨ フレンド運動教室  【時期】7月5日、12月20日  【場所】保健福祉センター（9階）  【参加者数】延べ21名</p> <p>⑩ 大町長寿会  【時期】6月28日  【場所】釜石公民館（青葉ビル活動室）  【参加者数】6名</p> <p>⑪ 只越はまゆり  【時期】6月27日  【場所】只越復興住宅1号棟  【参加者数】9名</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>各地区健康サロンなどの自主活動グループを対象に、健康講話等を実施した。多くの団体が自主的な活動をしており、応援センターの役割は後方支援（相談役、年数回の健康講話）となっている。今後も住民主体の活動を継続できるようサポートしていく必要がある。</p> <p>課題としては、通い・集いの場がない町内会があることや、参加者が固定化しており新規の方が入ることが難しいことであると感じている。高齢化が進んでいるため、今後も、地区で行われている健康サロンなどを積極的に利用していただけるよう、活動内容を検討していきたい。</p>		
交流の推進	わくわく広場	<p>様々な体験の場を提供し、ものづくりへの関心を高めながら、一人ひとりの個性や能力を生かし、豊かな心や感性、創造性を育むとともに、参加者間の交流を深めながら、仲間づくりを始めとした生きがいのある充実した生活への一助とする。</p>	<p>○ やさしい陶芸教室 <u>再掲</u>  [わんぱく広場と同時開催]  【場所】釜石公民館（青葉ビル）  【対象】地域住民  【講師】陶芸作家 澤田 麟太郎 氏  【内容】つくった器へ  カラフルにぬってみよう  【時期及び参加者数】  第1回：6月29日（土）  35名（うち子ども 17名）  第2回：12月7日（土）  31名（うち子ども 13名）  【定員：各回20名】</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>○ そば打ち教室  【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室）  【対象】地域住民  【講師】市唐丹地区生活応援センター  菊 地 秀 明 氏  【時期及び参加者数】  第1回：7月 4日（木）／ 6名  第2回：1月21日（火）／ 8名  〔定員：各回7名〕</p> <p>○ フランス家庭料理教室  《市国際交流課と共催事業》  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ディーニュ・レ・バン市姉妹都市提携 30 周年記念事業</div> 【時期】8月24日（土）  【場所】釜石公民館（青葉ビル）  【対象】地域住民  【内容】ガレットづくり  【講師】佐々木イザベル氏  （フランス出身／大船渡市在住）  【参加者数】8名〔定員：8名〕</p> <p>○ お正月リースづくり  〈県立陸中海岸青少年の家マリノランド  やまびこキャラバン活用事業〉  【時期】11月30日（土）  【場所】松原地区コミュニティ消防センター  【対象】地域住民  【講師】県立陸中海岸青少年の家  指導員 黒 田 康 平 氏  【参加者数】16名〔定員：15名〕</p>
			<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、これまでの実績等をもとに、毎回好評を得ている「陶芸教室」及び「そば打ち教室」を実施したほか、わんぱく広場（子ども向け事業）と同様、ディーニュ・レ・バン市姉妹都市提携 30 周年記念事業の一つとして、大人向けの「フランス家庭料理教室（ガレットづくり）」を実施するなど、当初計画していた事業の全てを実施した。</p> <p>わくわく広場は、様々な体験の場を提供し、ものづくりへの関心を高めることとしているため、材料や道具の確保など、準備の都合上、どうしても定員を設定して実施</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
	<p>することとなる。このため、定員を超えた場合でも、出来る限り対応しているが、対応可能人数を超えた場合は、申込者へ断らざるを得ない状況となっている。</p> <p>今後、予算的な側面はあるものの、多くの申込者が参加できるよう創意工夫を図りながら、これまで以上にニーズの把握に努め、人気がある事業は継続し、新たに人気が出る事業を企画立案して、一人でも多くの方へ「生きがいのある充実した生活への一助」となる事業を実施していきたい。</p>		
高齢者の生きがいづくり	いきいき広場	<p>新たな興味や関心を抱かせるような学びや芸術鑑賞、娯楽要素を含めた催し物など、生きがいづくりに繋がるような様々な場を提供し、健康でいきいきとした生活が送れるように支援する。</p>	<p>○ いきいきウォーキング</p> <p>【時期】① 5月2日（木） ② 3月4日（火）</p> <p>【場所】① 山田町 ② 大船渡市・陸前高田市</p> <p>【対象】地域住民</p> <p>【内容】① 潮風ウォーキング in 山田路 ② 早春椿ウォーキング in 大船渡 &amp;「考える人」像を見に行こう！</p> <p>【講師】釜石市体育協会 佐 藤 千 依 氏</p> <p>【参加者数】① 14名 ② 名</p> <p>○ 青葉シアター（映画上映会） 《みやこ映画生活協同組合と共催事業》</p> <p>【場所】釜石公民館（青葉ビル）</p> <p>【対象】地域住民</p> <p>【時期、参加者数及び上映作品】</p> <p>第1回：5月31日（金） 35名 老後の資金がありません！</p> <p>第2回：11月12日（火） 46名 こんにちは、母さん</p> <p>○ 五葉山登山 《釜石・平田・唐丹公民館三館合同事業》</p> <p>【時期】6月1日（土）</p> <p>【場所】唐丹町（赤坂コース）</p> <p>【対象】地域住民</p> <p>【参加者数】26名（うち子ども 6名）</p> <p>【協力】釜石岳友会（ガイド役）</p> <p>○ ホタル観察会 再掲 《釜石・平田・唐丹公民館三館合同事業》</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>[わんぱく広場と同時開催]</p> <p>【時期】 7月5日（金）</p> <p>【場所】 ラベンダーファームおざわ （唐丹町山谷）</p> <p>【対象】 地域住民</p> <p>【講師】 ラベンダーファームおざわ 小 澤 孝 行 氏</p> <p>【参加者数】 14名（うち子ども 4名）</p> <p>○ 青葉コンサート（音楽鑑賞） 《(公財)音楽の力による復興センター ・東北と共催事業》</p> <p>【時期】 9月28日（土）</p> <p>【場所】 釜石公民館（青葉ビル）</p> <p>【対象】 地域住民</p> <p>【内容】 うたとピアノによるコンサート</p> <p>【特別出演】 釜石高校音楽部</p> <p>【参加者数】 43名（うち子ども 7名）</p> <p>○ 援奏にここにコンサート（音楽鑑賞） 《(公社)釜石地区法人会と共催事業》</p> <p>【時期】 10月7日（月）</p> <p>【場所】 釜石公民館（青葉ビル）</p> <p>【対象】 地域住民</p> <p>【内容】 5人の楽器演奏者によるコンサート（ヴァイオリン・トランペット・マリンバ・ピアノ）</p> <p>【参加者数】 17名</p> <p>【協力】 すすきだ音楽隊</p> <p>○ 釜石市宝樹寺コラボ事業【新規】 ～ 浅田久美講演会 ～</p> <p>【時期】 10月19日（土）</p> <p>【場所】 宝樹寺本堂</p> <p>【対象】 地域住民</p> <p>【講師】 釜石応援ふるさと大使 浅 田 久 美 氏 （釜石市出身／石川県珠洲市在住）</p> <p>【内容】 負けるもんか！ 珠洲から世界を目指す</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>【参加者数】 33名</p> <p>○ ボーイスカウト釜石第2団コラボ事業 ～ 水辺の鳥観察会 ～ <b>再掲</b> [わんぱく広場と同時開催]</p> <p>【時期】 1月25日（土） 【場所】 片岸公園周辺 【対象】 地域住民 【講師】 釜石野鳥の会 【参加者数】 35名（うち子ども 14名）</p> <p>○ mUsica pUisto 音楽会（音楽鑑賞） ～ 歌声サロン in 青葉 ～ 【時期】 3月1日（土） 【場所】 釜石公民館（青葉ビル） 【対象】 地域住民 【内容】 うたとピアノによるコンサート 【協力】 音楽団体 mUsica pUisto 【参加者数】 <b>名</b></p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、当初計画していた6事業のほか、わんぱく広場（子ども向け事業）と同時開催の「ホタル観察会」、わんぱく広場と同様、ボーイスカウト釜石第2団コラボ事業として「水辺の鳥観察会」、そして、新たに宝樹寺との繋がりを構築し、宝樹寺コラボ事業として「浅田久美講演会」の3事業を加えて実施した。</p> <p>講演会では、昨年1月1日の能登半島地震、同年9月の能登半島豪雨で甚大な被害を受けた石川県珠洲市に在住し、釜石市出身で釜石応援ふるさと大使の浅田久美さんを講師に招くことから、貴重な機会であるため、急遽、宝樹寺と調整。結果、檀家に限らず、幅広い方々も参加対象とし、宝樹寺との共催事業として実施したものである。</p> <p>引き続き、地域の要望に耳を傾けながら、地域住民が求める生涯学習のニーズ把握に努め、出来る限り柔軟な対応も心掛け、一人でも多くの方へ生きがいがいづくりに繋がるような様々な場を提供できるよう、健康でいきいきとした生活が送れるように支援していきたい。</p>		
社会参加の促進	公民館自主活動グループ支援	施設設備の供用を行い、市民の自主的な生涯学習活動を支援する。	<p>○ 公民館施設設備の供用</p> <p>【時期】 通年 【場所】 釜石公民館（青葉ビル） 保健福祉センター など 【対象】 地区住民 【登録団体】</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>74団体（令和7年2月27日現在） ※ 増 6団体 / 減 2団体 【参考】 令和6年4月1日現在：70団体</p>
	<p>【成果と課題】 趣味や健康づくりなど、地域住民主体の生涯学習活動の場を提供した。 釜石公民館に登録している自主活動グループの活動拠点は、釜石公民館（青葉ビル／活動室）を中心に、保健福祉センター（研修室）や各地区の集会所など、様々な場所で活動しており、自主活動グループに登録している団体数は、令和元年度末現在で40団体あったものが、令和5年度末では70団体と大幅に増加している。その一方で、高齢化などにより、会員数（参加率）が減少傾向の側面も見受けられ、やむを得ず活動を中止（解散）に至った団体もあった。 このような状況は他地区でも同様と思われるが、居場所や生きがいを求める方への橋渡しを行いながら、引き続き、自主的に取り組んでいる生涯学習活動の場の提供に努め、自主活動グループの支援を行っていききたい。</p>		
芸術文化活動の推進	みなとかまいし歴史講座	郷土の文化を始めとした、様々な歴史に触れる学習の場を提供し、郷土の誇りや魅力などを再認識していただき、より良いまちづくりへの活力へ繋げるほか、教養を深めていただくことにより、物事に対する理解力や創造力を高め、より一層の生きがいづくりを見出す一助とする。	<p>○ 名勝&amp;史跡めぐり in 橋野 〈生涯学習まちづくり出前講座活用事業〉 【時期】4月23日（火） 【場所】橋野町（牧庵鞭牛隠居屋敷跡、栗橋分工場跡、瀧澤神社奥の院） 【対象】地域住民 【内容】橋野町にある名勝と史跡を見学しながら歴史を学ぶ＋ウォーキング（見学場所までの往路約4km） 【講師】市文化振興課 主 査 加 藤 幹 樹 氏 【参加者数】16名</p> <p>○ 郷土民話教室《おらほの民話》 【場所】釜石公民館（青葉ビル） 【対象】地域住民 【内容】ふるさとの昔話 【講師】漁火の会 【時期及び参加者数】 第1回：9月18日（水） 6名 第2回：3月26日（水） 6名</p> <p>○ やさしい漢字塾 再掲</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>《釜石小学校区放課後子ども教室 「ばしょまえ交流館」と共催事業》 〈生涯学習まちづくり出前講座活用事業〉 〔わんぱく広場と同時開催〕</p> <p>【時期】 10月31日（木） 【場所】 釜石公民館（青葉ビル） 【対象】 地域住民 【講師】（公財）漢検漢字教育サポーター・ 漢字教育士 川 崎 悠 嗣 氏 【内容】 漢字なりたち講座 【参加者数】 12名（うち子ども 5名）</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、当初計画していた事業の全てを実施した。今回新たに、わんぱく広場と同時開催の「やさしい漢字塾」では、小学1年生でも分かる内容で設定し、小学生でも参加可能な夕方に実施したが、間口を広げ過ぎたせいか、予想よりも少ない参加者数に終わった。ただし、参加者からは、「新たな知識を学ぶことが出来た」「是非、また開催して欲しい」等々、高評の声を聞いたことから、次回は、対象者を絞り、夕方の忙しい時間は避けて実施することとしたい。</p> <p>このほか、継続して実施している「郷土民話教室」は、変わらず一桁代の参加者数で推移しているが、常連となっている参加者がいる一方で、回を重ねる度に、新たな参加者が見られていること。参加者からも、「是非、継続して欲しい」との声を聞かされていること。さらには、講師を務める「漁火の会」は、当館の自主活動グループであり、自主活動グループの支援の観点からも、継続して実施していきたい。</p> <p>引き続き、当市における様々な歴史に触れていただきながら、郷土の魅力を再認識していただき、生きがいづくりを見出す一助に繋がるような、より一層の教養が深まるような学習の場の提供（事業）に向けて、実施していきたい。</p>		

### 3. 地域や世代を超えた事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
交流の場の 創出	コミュニティ 推進事業	当館所管の地域には、市の中心市街地を始め、震災による復興住宅が数多く林立されており、既存住民と様々な地域からの移住者との関係性が希薄な現状にある中、互いに支え合い、助け合い、誰もが住みやす	<p>○ 薬師公園清掃活動 《みなとかまいし地区会議と共催事業》 【時期】 4月7日（日） 【場所】 薬師公園 【対象】 みなとかまいし地区住民 【内容】 清掃活動（落ち葉拾いを含む） 【参加者数】 30名</p> <p>○ フラワー大作戦 in 青葉通り</p>



施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
		く、安心して暮らすことが出来るように、双方の融和を図りながら、地域全体として住民同士の調和に努め、より良いコミュニティの構築に向けた、住民同士の交流を促進する場を提供し、一層の親睦が深まる一助とする。	<p>《みなとかまいし地区会議と共催事業》</p> <p>【時期】 5月22日(水)</p> <p>【場所】 青葉通り緑地</p> <p>【対象】 みなとかまいし地区住民</p> <p>【内容】 花苗の定植</p> <p>【参加者数】 15名</p> <p>○ フラワー大作戦 in 釜石港線</p> <p>《みなとかまいし地区会議と共催事業》</p> <p>【時期】 6月2日(日)</p> <p>【場所】 県道釜石港線沿い (大渡町～只越町)</p> <p>【対象】 みなとかまいし地区住民</p> <p>【内容】 花苗の定植</p> <p>【参加者数】 80名</p> <p>○ 歓迎巨大アートづくり</p> <p>《市国際交流課と共催事業》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>ディ・ニュー・レ・パン市姉妹都市提携30周年記念事業</p> </div> <p>【時期】 ① 8月 8日(木) ② 8月10日(土)</p> <p>【場所】 ① 釜石公民館(青葉ビル) ② 市民ホール TETTO (ホール前広場)</p> <p>【対象】 ① 釜石高校生ほか関係者 ② 一般市民など</p> <p>【内容】 ① 下書き作業 ② 色塗り作業</p> <p>【講師】 ゼロスポット 代表 小笠原 梓 氏 ほか</p> <p>【参加者数】 ① 7名(うち子ども 1名) ② 50名(うち子ども 15名)</p> <p>【協力】 釜石高校生有志</p> <p>○ 年末ごみ拾いウォーキング</p> <p>《みなとかまいし地区会議と共催事業》</p> <p>【時期】 12月14日(土)</p> <p>【場所】 中心市街地及びその周辺</p> <p>【対象】 みなとかまいし地区住民</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			<p>【内容】ウォーキングしながらごみ拾い 【参加者数】39名(うち子ども 13名)</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、当初計画していた4事業以外に、わんぱく広場(子ども向け事業)やわくわく広場(体験・ものづくり事業)と同様、ディーニュ・レ・バン市姉妹都市提携30周年記念事業の一つとして、「歓迎巨大アートづくり」を実施した。</p> <p>巨大アートは、昨年9月に釜石を訪問したディーニュ・レ・バン市の代表団への歓迎の意を込めて制作したものであり、釜石高校生がデザインしたほか、完成までの様々な作業にも、釜石高校生有志から協力をいただき実施。色塗り作業では、通りすがりの夫婦や親子など、幅広い年代の市民にも参加していただき、縦3.6m×横5.4mの巨大アートを完成させた。巨大アートは、姉妹都市提携30周年の記念パネル展や記念式典・歓迎レセプション会場に展示。いずれも渾身の作品に、称賛の声をいただいた。</p> <p>当初計画していた4事業については、全て、みなとかまいし地区会議(まちを元気にするイベント)との共催事業として実施。その背景には、当館(みなとかまいし地区会議)が所管する地域には、他の地域にはないほどの災害公営復興住宅が多く林立(18棟)され、古くから生活している住民(町内会などの組織団体も含む)と、東日本大震災により他の地域からの移住者(各復興住宅内の自治会などの組織団体も含む)との融合が大きな課題であり、公民館事業とみなとかまいし地区会議事業は、いずれも目的が共通していることから、継続して実施している。</p> <p>引き続き、地域のコミュニティの推進に向けて、関係機関との連携を図りながら、より多くの交流が生まれる場の提供に努め、各事業を実施していきたい。</p>		

#### 4. 学びの場を充実するための事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)						
社会教育施設等の充実	施設の貸館	地域の学び、考え、行動する拠点として公民館施設を活用する。	○ 施設の貸館						
			【時期】 通年						
			【場所】 釜石公民館（活動室 1・2）						
			【対象】 自主活動グループなど						
			[参考] 貸館実績						
			《令和6年度》 令和7年1月末日現在						
			<table><tr><td>団体数</td><td>回数</td><td>人数</td></tr><tr><td>45</td><td>853</td><td>5,245</td></tr></table>	団体数	回数	人数	45	853	5,245
団体数	回数	人数							
45	853	5,245							
			《令和5年度》						
			<table><tr><td>団体数</td><td>回数</td><td>人数</td></tr><tr><td>47</td><td>1,004</td><td>6,123</td></tr></table>	団体数	回数	人数	47	1,004	6,123
団体数	回数	人数							
47	1,004	6,123							

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)		
			《令和4年度》		
			団体数	回数	人数
			47	879	5,058
	【成果と課題】 令和5年度の実績と比較すると、利用団体数は、ほぼ横ばいでありながら、利用回数や利用人数は微増となっている。公民館施設は、主に自主活動グループの活動の場として貸出しているが、自主活動グループの登録団体が増加（令和5年度末70団体→現在74団体）していることから、より一層、地域の学び・考え・行動する拠点となるよう、利用者のニーズに答えられるよう日々努めていくとともに、照明設備などの軽微な不具合等にも注視しながら、より快適な施設利用に向けた環境整備を徹底していきたい。				

#### 5. 市民が主役の学び社会を目指した事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
生涯学習ネットワークの形成	センターだよりの発行	公民館事業や保健事業の周知、釜石地区管内における町内会や自主活動グループの活動、市の重要事項のお知らせなど、様々な情報を広く発信する。	○ 釜石地区生活応援センターだより「青葉タイムズ」 【時期】 通年（1回／月：15日発行） 【発行部数】 約 2,800部
	【成果と課題】 月1回（毎月15日）発行し、行政連絡員等の協力を得て、広報かまいしと一緒に配布している。生活応援センターだよりは、公民館事業や保健事業、市の重要事項（特に釜石地区）の周知など、様々な情報を発信していることから、要点を明確することはもちろんのこと、文字の大きさ、色合い、イラストを活用するなど、誰もが読みやすい広報誌となるよう心掛けて作成している。 引き続き、地域に身近で親しみやすい広報誌となるよう作成していきたい。		

# 令和7年度 釜石公民館事業計画概要について

## I 運営方針（基本方針）

釜石市生涯学習推進計画に基づき、地域に根ざし地域の実情に即した公民館活動を推進して市民の学習ニーズにもきめ細かに応え、生涯学習の成果が地域活動などに反映される持続可能な学びの社会である「学びと実践が循環する生涯学習社会」の形成に努める。

## II 事業計画（主催事業）

### 1. わんぱく広場

目的：様々な学びの場や体験の場を提供し、仲間と一緒に遊ぶ楽しさや、創造と新たな発見の喜びを感じてもらうとともに、地域住民との交流の場なども提供し、世代を超えた交流を図りながら、子どもたちが明るくたくましく成長する機会とする。

〔時期〕 適宜

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）など

〔対象〕 地区の児童生徒など

〔内容〕 観察会、ものづくり体験、芸術鑑賞など

### 2. 健康相談

目的：健康に関する悩みの相談を受け適切な助言を行うことにより、問題解決に導き、相談者が健康的な生活を送れるようにする。特に血圧・減塩について学習していく機会を設ける。

（当市が脳血管疾患罹患率・死亡率が県下でも高いことから。）

〔時期〕 随時

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）など

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 保健師による健康個別相談

血圧・減塩の相談等

### 3. 健康教室

目的：健康講話、軽運動などの様々な機会を捉えて、市民の健康づくりへの意識向上を図り、健康で安心して暮らせるまちづくりにつなげるため、社会福祉協議会等の関係団体と連携しながら、住民の集まる場としてのサロンやサークルなど、自主的な活動への発展を目指す。

#### ○ 各地区健康サロン

〔時期〕 随時

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、各地区集会所など

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 講話、軽運動など

#### ○ 各地区健康サロン等での健康講話

〔時期〕 随時

〔場所〕 嬉石地区集会所、東前集会所、望洋ヶ丘集会所、浜町集会所、松原地区コミュニティ消防センターなど

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 健康講話など

### 4. わくわく広場

目的：様々な体験の場を提供し、ものづくりへの関心を高めながら、一人ひとりの個性や能力を生かし、豊かな心や感性、創造性を育むとともに、参加者間の交流を深めながら、仲間づくりを始めとした生きがいのある充実した生活への一助とする。

〔時期〕 適宜

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、地区集会所など

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 ものづくり体験、料理教室など

### 5. いきいき広場

目的：新たな興味や関心を抱かせるような学びや芸術鑑賞、娯楽要素を含めた催し物など、生きがいづくりに繋がるような様々な場を提供し、健康でいきいきとした生活が送れるように支援する。

〔時期〕 適宜

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、地区集会所など

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 芸術鑑賞、講話、軽運動など

## 6. みなとかまいし歴史講座

目的：郷土の文化を始めとした、様々な歴史に触れる学習の場を提供し、郷土の誇りや魅力などを再認識していただき、より良いまちづくりへの活力へ繋げるほか、教養を深めていただくことにより、物事に対する理解力や創造力を高め、より一層の生きがいづくりを見出す一助とする。

〔時期〕 適宜	〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、市内の歴史名所など
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 講話（民話など）、史跡見学など

## 7. コミュニティ推進事業

目的：当館所管の地域には、市の中心市街地を始め、震災による復興住宅が数多く林立されており、既存住民と様々な地域からの移住者との関係性が希薄な現状にある中、互いに支え合い、助け合い、誰もが住みやすく、安心して暮らすことが出来るように、双方の融和を図りながら、地域全体として住民同士の調和に努め、より良いコミュニティの構築に向けた、住民同士の交流を促進する場を提供し、一層の親睦が深まる一助とする。

### ○ 薬師公園清掃活動〔みなとかまいし地区会議等、関係機関との共催事業〕

〔時期〕 4月上旬（例年：第1日曜日）	〔場所〕 薬師公園
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 清掃活動

### ○ 花苗植栽活動〔みなとかまいし地区会議等、関係機関との共催事業〕

〔時期〕 6月頃	〔場所〕 県道釜石港線（鈴子町～只越町）
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 道路沿い花壇への植栽

### ○ 年末ごみ拾いウォーキング〔みなとかまいし地区会議等、関係機関との共催事業〕

〔時期〕 12月上旬（例年第2土曜日）	〔場所〕 中心市街地及びその周辺
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 ウォーキング及び清掃活動

## Ⅲ その他

### 1. センターだよりの発行

目的：公民館事業や保健事業、市の重要事項（特に釜石地区）等を広く情報発信する。

〔時期〕 毎月1回（15日発行）
〔部数〕 青葉タイムズ（センターだより） 約 2,800部／回

### 2. 地域会議「みなとかまいし地区会議」

目的：住みよく誇りの持てるまちづくりなど

### 3. 公民館自主活動グループ等支援

目的：施設設備の供用を行い、市民の自主的な生涯学習活動を支援する。

〔時期〕 通年	〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、保健福祉センターなど
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 公民館施設設備の供用

その他、共催事業や後援事業などについても、公民館運営方針に基づき積極的に実施し、地域に身近な公民館として生涯学習の推進に努める。